

4 さわやかさんでいってみよう

実践事例 — 「さわやかさん」の言い方をマンガのセリフで考える

指導計画

マンガのセリフ作りを通して、ひとつの場面に対してさまざまな対応が可能であること、また、それぞれの人なりに「さわやかさん」の言い方が工夫できることを理解する。

めあて	<ul style="list-style-type: none"> ● 今まで学んできたさわやかさんの言い方をマンガの場面の中でセリフに表現してみる。 ● 個人やグループでセリフ作りに取り組み、さわやかさんの言い方を工夫する。
指導のプロセス	<ol style="list-style-type: none"> 1 「三つの話し方」の特徴や呼び方を確認する。 「おどおどさん」、「いばりやさん」、「さわやかさん」の「三つの話し方」について、その特徴を確認する。 「さわやかさん」のセリフ作りをするグループワークの説明をする。 2 一人ひとりが4コマ目のセリフ作りをする。 3 グループで話し合い、グループで4コマ目のセリフ作りをする。 4 グループで作ったセリフを交代で読み合う。 「さわやかさん」でいうことに重点をおく。 グループで作ったセリフを発表し合う。 出た意見は否定せず、子どもの考えを聞きながら「さわやかさん」らしい点を押さえていく。 5 お互いの感想を聞いてふりかえりをする。 だれでも「さわやかさん」でやりとりができること、自分の心の中に「さわやかさん」を育てていこうと意識づけをする。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 普段の生活の中で、「さわやかさん」の言い方を工夫してみるように心がけること。 ● 自分も相手も大切に表現をみんなで育てていくこと。



私たちの心の中には「三つの話し方」をする3人が住んでいます。そして今、みなさんは心の中で「さわやかさん」を育てています。今日はマンガを使って「さわやかさん」のセリフを考えます。

授業の流れ

心の中の3人

みなさんの心の中には、「いばりやさん」「おどおどさん」「さわやかさん」が一緒に住んでいましたね。

3人のうち、どの点数が高かったかな。

だれになると一番気持ちがいいでしょう。

さわやかさん

マンガを見てみよう

今日は、みなさんにマンガを見せたいと思います。

3つあります。それぞれどんな内容か見てみましょう。

そうだ、C君もいっしょに行こうよ

マンガのセリフを書いたプリントを配ります。だれか読んでくれる人いますか。

え？ ほく？

前の時間、子どもたちは「さわやかさんスタイルチェックリスト」を使って、ふだん自分がどんな話し方をしているのかをチェックしました。どんな場面でどんな人を相手にしたときに、自分は「三つの話し方」のうちのどの話し方をする傾向があるのかを確認しています。

黒板に「友だち編」「家族編」「先生編」と書かれた3種類のマンガが張られました。どれも4コマ目に主人公の心の中のつぶやきが書かれています。この4コマ目に「さわやかさん」の言い方でセリフを入れてみようというのが今回の課題です。



心の中で思ったことを口にするとき、どういう言い方をしたら自分も相手も気持ちよくなれるでしょう。相手がお友だち、おうちの人、先生の場合で、「さわやかさん」らしい言い方を考えてみましょう。

子どもたちは、それぞれのマンガの設定を理解し、4コマ目のセリフを考えます。

友だち編：放課後2人の友だちからゲームセンターに誘われたのですが、あまり行きたくありません。でも断ったら2人に怒られるのではないかと不安なとき。

家族編：お母さんがいきなり部屋に入って来て、部屋が汚いと怒ります。今片付けようと思っていたのにノックもしないで入ってきて…と不満を感じたとき。

先生編：先生が掃除当番を呼び出し、きちんとできていなかったと注意します。自分たちはきちんとやったことを伝え、先生の誤解を解かなくてはならないとき。

「さわやかさん」でセリフを考えよう

ふだんのわたしなら
きっと怒ってるだろうな…

気持ちをよく考えて、
セリフを入れてみてください。

グループで相談しよう

「さわやかさんだったら
先生になんて答えるかな」

自分たちはちゃんと
そうじしたんだから
あやまるのはおかしいよ

4コマ目に心の中で思っていることが書いてありますね。その気持ちを「さわやかさん」で言ったらどんな言い方になるでしょう。

お母さんにこんな
言い方されたら…

グループで話し合っ
て、いちばん「さわやかさん」だ
と思うセリフを決めてください。

許してください
ってあやまる？



ふだんの生活の中で「さわやかさん」で話すのはけっこう難しいですね。でも、心の中の「さわやかさん」を意識して使えば使うほど「さわやかさん」が大きく育ち、誰に対しても「さわやかさん」で話せるようになるのです。

セリフを読んでみよう

あく片づけなさいよ
お客さんが来るんであからね

それではグループの代表の人、
発表してください。
今度は家族編を
やってみましょう。

今片づけるから
ちょっと待ってね

どんなところが
「さわやかさん」らしいかな。

今からやろうと思っていたの
それから入るときは
ノックしてね

どうすればもっと
「さわやかさん」らしくなれるかな。

今度から
ちゃんとやるから
ごめんなさい

最後に、子どもたちからこんな感想がありました。
「わたしはときどきいばってしまうけど、さわやかさんの言い方をもうちょっとできたらいいなと思いました」
子どもたちは自分でセリフを作ってみることで、意識すれば「さわやかさん」になれると少し感じる事ができたようです。

グループで考えたセリフを、順番に発表します。各グループからいろいろな「さわやかさん」のセリフが出ました。子どもたちは、他のグループの発表をいろいろ比較することで、「さわやかさん」で話すためのコツが少しつかめたようです。

